

令和7年度 第1回 地域連携推進会議 議事録（共同生活援助）

| | | | |
|-------------|--|-----|-----|
| 事業所名 | 社会福祉法人山陰家庭学院 ひまわりの家 | | |
| 開催日時 | 令和7年12月6日（土）10：00～12：15 | | |
| 場 所 | グループホーム見学 ① ひまわり（東朝日町） ② しおかぜ（大芦） ③ すいれん、なのはな、しずか（西川津） ④ かえで（西川津） 福祉支援センター 3階 会議室 | | |
| 出席者 | 構 成 員 | 人 数 | 備 考 |
| | 事業所職員 | 3名 | |
| | 入居者 | 2名 | |
| | 入居者ご家族 | 1名 | |
| | 地域の関係者 | 1名 | |
| 議 題 | 1.グループホーム見学 ① ひまわり（東朝日町） ② しおかぜ（大芦） ③ すいれん、なのはな、しずか（西川津） ④ かえで（西川津） 2.開会のあいさつ 3.出席者紹介 4.地域連携推進会議の趣旨説明 5.施設概要説明 6.意見交換 7.閉会のあいさつ | | |
| 協議内容 意見等 | 1.グループホーム見学 〈ひまわり〉定員女性3名 一人暮らしを目指している利用者対象。 〈しおかぜ〉定員男性5名、女性5名 合計10名 重度、高齢障がい者対象。 1階 共同スペース 食堂、談話室、お風呂 2階 男性居室5部屋 サンルーム、トイレ、お風呂 3階 女性居室5部屋 サンルーム、トイレ、お風呂 スプリンクラー、エレベーター | | |

〈しづか〉 定員女性 4 名

軽度障害 職員の支援が必要な利用者対象。

〈なのはな〉 定員女性 4 名

軽度障害 職員の支援が必要な利用者対象。

スプリンクラー（すいれんと共同）

火災通報装置

〈すいれん〉 定員男性 7 名

軽度障害 職員の支援が必要な利用者対象。

スプリンクラー（なのはなと共同）

火災通報装置

利用者の生活

食事 朝 7 時～8 時、夕 18 時～20 時

入浴 16 時～21 時

仕事 9 時～17 時

消灯 各自仕事に合わせて

休日：買い物、イベント、スポーツ等外出

昼食：休日各自お弁当等購入、平日は各事業所に対応

ラーメン、簡単な料理を作る利用者もいる。

喫煙はルールを守って決められた場所です。

飲酒は仕事に支障がないようにする。

〈かえで〉 定員男性 4 名

軽度障害者 職員の支援が必要な利用者対象。

2. 開会（司会・進行 副施設長）

- ・施設長より挨拶

3. 出席者紹介

- ・構成員自己紹介

4. 地域連携推進会議の趣旨説明

- ・別紙資料により会議の趣旨説明をする。
- ・初めての会議のため、構成員は必須の構成メンバーで実施。今後、構成員について検討する。

5. 施設概要説明

① 施設サービスの透明性・質の確保

- ・利用者の日常生活の様子

休日は、買い物やイベントに出かけ、日用品やお弁当等を購入して余暇を楽しんでいる。

- ・ B C P（業務継続計画）の策定状況

災害・感染症BCP作成

災害時も業務が停止しないようにする。

・経営状況の報告

経営状況は良好である。

② 施設と地域との連携

・障がいについて

ひまわりの家の利用者は知的障害者が多い。

3 障害（知的・身体・精神）の受け入れは可能

・近隣からの苦情の共有

苦情なし（騒音・ごみ問題等なし）

・地域行事等

町内会に加入し、納涼会・新年会、溝掃除等に参加する。

③ 利用者の権利擁護

・虐待・事故・ヒヤリハットの報告

虐待なし

・大きな事故はなかった、転倒や足をぶつける等があったが、けがはなかった。

・支援者の様子

高齢化してきた。

中抜け勤務のため新規職員が入りにくい。特に若い人は入りにくい状況である。

・利用者の意向

個々の生活を大切にする。

一人暮らし、他のグループホーム、自宅に帰る等どんな生活をしたいか本人の要望を聞いて支援計画を作成する。

利用者が高齢化してきた。65 歳以上は介護保険対象であるが、継続してグループホームに入居している。今後、医療が必要な利用者は、安心して生活できる場所を探す。

6. 意見交換

① 利用者

グループホームに入居して5年が経ち生活は慣れた。お小遣いでほしいものを購入することができる。また、自由にイベントに出かけることができるのでうれしい。

職員と夜お茶会をしたい。

② 利用者

グループホームに平成11年から入居。お盆や年末年始に帰省

をすることが楽しみである。ゆくゆくは、自宅で暮らせるよう掃除や洗濯、料理等できることをしている。

③ ご家族

職員の名前と顔が一致しないので、わかるようなものが欲しい。➡

職員の名前、顔がわかるものを準備する。

グループホームで夕食やお茶会、イベント等の行事があればよい。➡

クリスマス会、誕生会、お菓子作り等職員と一緒にしていた。グループホーム全体では難しいので、ホームごとに誕生会等行事を計画する。

グループホームの大掃除はされるのか。➡

大掃除はしないが、日中の職員がエアコン掃除や台所、庭の清掃を行っている。業者に依頼することはない。

④ 地域の関係者

職員の方が、庭を掃除してきれいにしておられると感心している。

7. その他

・ひまわりの家

地域連携推進会議は年1回実施。次回、令和8年度予定。

構成員については、令和8年度家族代表Mさん、地域の関係者Fさんに継続してほしい。

改めて連絡をする。

その他の構成員については、検討する。

8. 閉会のあいさつ